

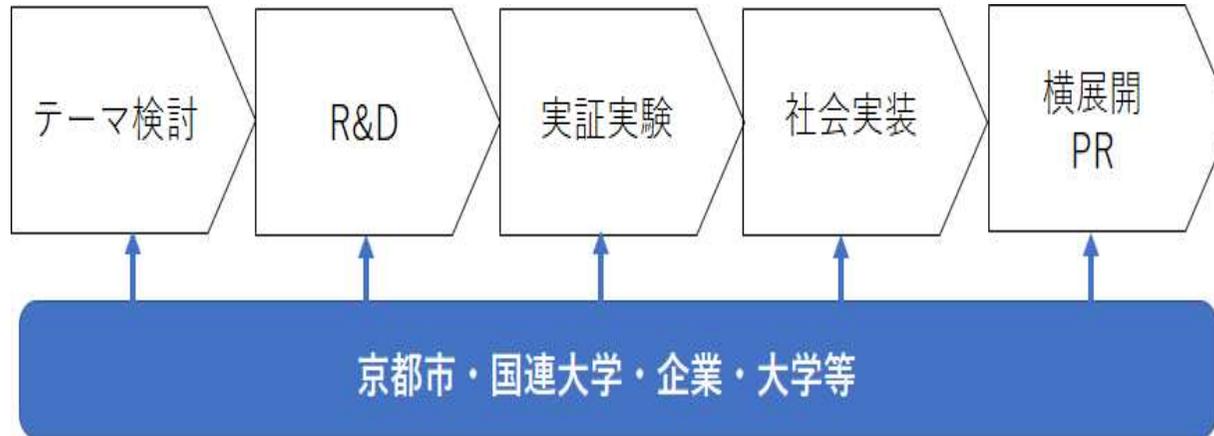
京都市と国連大学の連携

資料 2 - 2

- 高いポテンシャルを有する京都市と、国内唯一の本部のある国連機関である国連大学との協働
- 目的は「SDGsの社会実装（ビジネス）化」、京都市は課題と実証実験の場を提供
- 都市の先進的課題にいち早く取組み、その活動の横展開及びPRを企図

京都市のポテンシャル

- 1 歴史・文化都市
年間5200万人超の観光客
文化庁の全面的移転
- 2 環境都市
京都議定書採択の地
2050年CO2 排出量
実質ゼロ宣言
- 3 研究・学術都市
38の大学・短大



期待できる効果

- 1 SDGs社会実装の実現
市内で実証実験可能
新ビジネスへの期待
- 2 大学、地域との連携
人材・技術発掘
- 3 国内外へのPR
他都市へ展開
国連等でのPR

- 『課題解決先進都市』・『SDGs先進都市』京都の実現
- 行政だけで課題解決するのではなく、大学・企業の知恵や資金を活用することに意識を改革
- 持続可能な財政にも貢献